



楠の葉新聞

記事内容

- ・ 何だこれ？
- ・ アレの思い出
- ・ ノンガ責め職人

何だこれ？

以前、何かのテストで見た問題です。正答率がかなり低かったので印象に残っている問題です。正答率が低いことよりも、この問題の是非を含めて様々なコトを考え



問い
この写真の階段は下っています。なぜですか？説明文を作りなさい。※実際の問題とは違います

一見、簡単すぎる問題のようにも感じます。駅と書いてある看板が見えます。地下鉄の駅へと続く階段です。地下鉄の駅ですから当然下っています。

ところが私の担当のクラスでは正答率が低い問題でした。

地下鉄って何ですか？質問を受けました。地下鉄を知らない？地下鉄を知らない子がいる？いても不思議ではないですよ。ここは宮崎県です。大人の常識で地下鉄という交通手段をみんなが知っていると思込んでいます。ところが人生経験の浅い子どもは生活環境でその知識は全然違ってきます。中学生が地下鉄を知らない。何の問題もありません。むしろ宮崎県に生活する限り、地下鉄の知識は必要ありません。

そういえば似たような経験を子どもの頃にして

ことを思い出しました。

話には聞いたことがあるアレ。でも実物は見たこと

がない。友達がアレ食べたらしい「どんな味？」

「分からん例えようがない。」アレを食べたい！でも

も、宮崎市の宮〇シティーにしか売っていない。当

時、日向市に住んでいた私は延岡の寿〇に行くこと

が最高の楽しみでした。外が見える透明のエレベーター

で上へと上がっていくあの興奮は今でも忘れ

ません。そんな私に宮崎でしか買えないアレを食べ

るなんて夢のまた夢。そんな都会の食べ物。諦めて

いた折父親が宮崎での仕事帰りにアレを買って

きてくれました。正確には買って帰るという電話を

受けました。普段は喧嘩ばかりしている妹と手を取

り合って喜んだことを覚えていきます。それから、父

の帰宅よりもアレが無事に家まで届くかを祈りなが

ら待ちました。

果たしてアレは無事にわが家につきました。つい

に念願のアレを食べる瞬間がきたのです。特徴のある

横長の箱を上から左右に開くと中には、今まで見て

きたものとは明らかに形の違うアレが10個並

んでいました。しかも何とも言えない甘さにおいが

漂ってきます。妹と争うように1つ取り出すとすぐ

に口の中に入れました。外は砂糖でコーティングさ

れた甘いシュークリームのような皮で覆われ中は

白いクリームがたっぷり入っていました。なる

ほど例えようのない味です。

天〇うどのアレしか食べたことなかった私は

これは違う食べ物だと感じました。いや今まで食

3人のレンガ積み職人

世界を回っている旅人が、ある町はずれの1本道を歩いてみると、1人の男が道の脇で難しそうな顔をしてレンガを積んでいました。

旅人は、その男のそばに立ち止まってたずねました。「ここでいったい何をしているのですか？」

すると、男はこう答えました。

「見ればわかるだろう。レンガ積みをしているのさ。毎日毎日、雨の日も強い風の日も、暑い日も寒い日も1日中レンガ積みだ。なんでオレはこんなことをしなければならぬのか、まったく聞いてない。」

しばらく行くと、一生懸命レンガを積んでいる別の男に出会いました。しかし、その男は、先ほどの男ほどつらそうには見えませんでした。

そこで、また旅人はたずねました。「ここでいったい何をしているのですか？」

すると、男はこう答えました。「オレはね、ここで大きな壁を作っているんだよ。これがオレの仕事だね。」

旅人は「それは大変ですね」と、いたわりの言葉をかけました。すると、意外な言葉が返ってきました。

「なんてことはないよ。この仕事でオレは家族を養っているんだ。この仕事があるから家族全員が食べていけるのだから、大変だなんて言ったらバチが当たるよ。」

さらにもう少し歩くと、別の男がいきなりレンガを積み上げていました。旅人は興味深くて近づいてみると、

「ああ、オレたちのことかい？オレたち

